

# BASS ONE XT

## 取扱説明書

# SHIMANO

このたびはバスワンXTをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

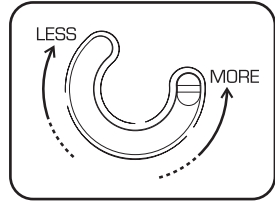
バスワンXTは、ルアーキャスティング初体験のユーザーから、マニアックなユーザーまでのルアーキャスティング機能を装備した、日本専用チューンの最新ベイトキャスティングリールです。イーザーマグや、スーパーチューニングスプールの採用など、機能を充実させています。

バスワンXTの機能をフルに引き出し、未永くご愛用いただくためにも、使用前にこの取扱説明書をお読みいただき、リール同様大切に保存して下さるようお願い申し上げます。

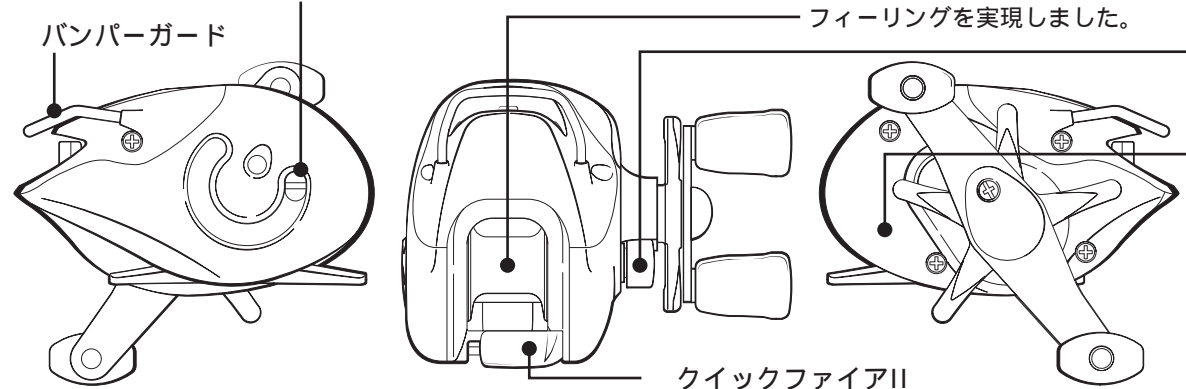
### 各部の名称と仕様

#### イーザーマグ

ルアーキャスティングで一番問題のバックラッシュ（キャスティング時に糸がもつれてしまう現象）を防止するブレーキ装置です。スプールがフリーで回転するブレーキ力最小からブレーキ力最大までワンタッチで調整できます。



ルアーキャスティングが初めてという方にも簡単に調整して投げられます。スーパーチューニングスプールとのコンビネーションでバックラッシュを防止し、遠投ができます。初めてルアーをされる方はブレーキをマックスにされることをおすすめします。慣れるにしたがって弱くしていけば遠投が効くようになります。



1 ボールベアリング + 1 ローラーベアリング

クイックファイアII  
クラッチフリー操作と同時にスプールをサミングできるシステムです。ムダな操作がなくなり、チャンスを逃がさずにキャストできます。

#### キャストコントロール

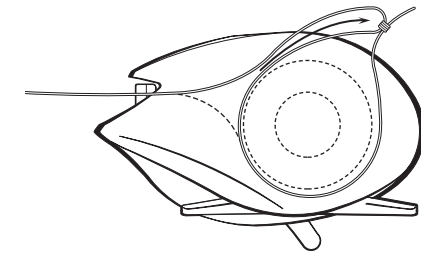
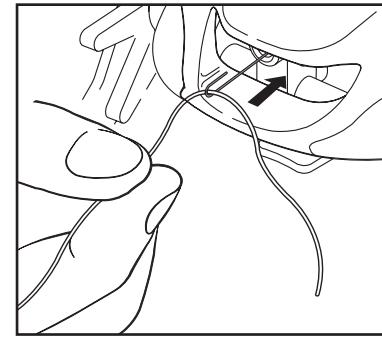
キャストコントロールはスプールの回転にブレーキをかけるものです。右に回すとスプールのフリー回転にブレーキがかかり、左に回していくと、そのブレーキは弱くなります。一般的な調整は次のように行ないます。リールをロッドにセットしてガイドに糸を通し、使用するルアーを結びます。ロッドを水平にしてクラッチを切り、ルアーがゆっくり落ちていく程度にブレーキを調整します。くわしくは裏面を参照して下さい。

#### スーパーstopper

ハンドルをどの位置で止めてもびたっと逆転が止まります。気になるガタつきもなくフッキング時のタイムロス、パワーロスを防ぎます。

### 糸のセット方法

1. 付属の糸通しピンで図のように糸をレベルウィンドに通します。
2. 糸がスプールの下を通るようにして、クラッチの上まで引き出します。
3. 糸通しピンで図の矢印のように糸をたぐりよせて結んでください。
4. 4~5回ハンドルを正転させてスプールに糸が滑らずに巻けることを確認してください。



### リールのお取り扱いの注意

リールお取り扱い上の注意  
本リールは精密部品で構成されていますので、下記注意事項を守ってお取り扱いください。

ご使用上の注意  
砂、泥、海水は、リールの大敵です。ご使用中、リールを砂地に直接置いたり、海水につけたりしないようご注意ください。リール内部に砂や海水が入ると、思わぬトラブルの原因となることがあります。根掛かりした時には、竿やリールで無理にあおらないで、手にタオル等の布切れを巻いて、できるだけ釣場に糸の残らないように引き寄せて切ってください。

リールはていねいに扱ってください。移動時、特に放り投げや、バック内で他の道具との接触による破損には十分ご注意ください。

お手入れの方法  
各部分に付着したゴミ、砂などは、真水に浸した柔らかい布でキレイに拭き取って十分乾燥させてください。また、水をかけたり、水に浸して洗ったりしないでください。特に、シンナー、ベンジンなど揮発性溶剤は絶対に使用しないでください。ドラッグ部分には、絶対にオイルを付けないでください。オイルが入ると、ドラッグ力が低下することがあります。高温、高湿の状態が長時間放置されますと、変形や強度劣化の恐れがあります。長期保存される場合は、上記のお手入れを実施後、風通しの良い場所で保存するようにしてください。

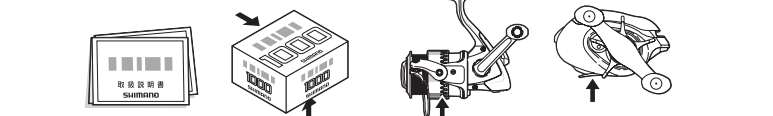
リールのメカニズムの説明には書面で表しにくいことがあります。お手紙でのお問い合わせにつきましては、必ずお客様のお電話番号をお書き添えくださるようお願いいたします。

修理に出されるときには、お買い上げの販売店へ現品をお預け願います。その際には必ず修理箇所、不具合内容を具体的に（例/ストッパーが動かない）お知らせください。また、お近くにシマノ商品取扱店がない場合は、最寄りの営業所・本社（フリーダイヤル）へお問い合わせください。修理品は部品代のほか手数料をいただきますのでご了承ください。商品の故障等によって生じる他のタックルの破損、紛失、釣行費等は保証できません。

ご自分で修理をされる場合の部品や替えスプールのお取り寄せは分解図をご覧いただき、製品名・商品コードもしくは製品コード・部品番号・部品名をご指定の上、ご注文ください。内部の部品に關しましては、複雑ですのでリール本体ごと修理に出されることをお勧めします。例/製品名：ステラ1000S 商品コード：01840

製品コード：SC96B012 部品番号：2 部品名：スプール

商品コード/製品コードの位置



取扱説明書・分解図・パッケージ底面部もしくは側面部・製品（コード番号の上5ケタを表示しています。）

### 分解方法

1. ネジをゆるめて上部カバーをとりはずします。
2. 左サイドプレートを左回りに回します。
3. 左サイドプレートのフタを引っ張ってはずしてください。

ご注意：サイドプレートは完全に取りはずされるので、水の中に落とさないよう、手で持ってはずしてください。これ以上の分解はしないでください。

### 仕様

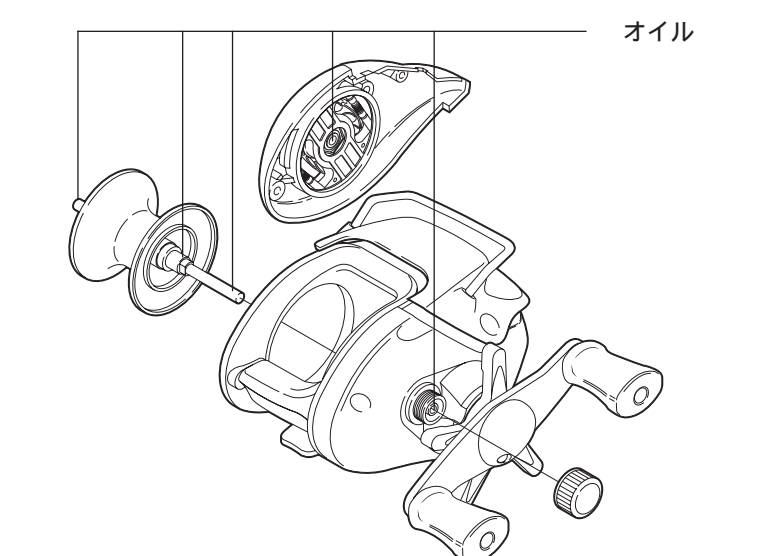
機種名	商品コード 製品コード	ギヤ比	標準自重 (g)	最大ドラッグ力 (kg)	ベアリング (ボール/ローラ)	糸巻量 (号・m)
バスワンXT	01881 RH283200	5.0	215	3.5	1/1	3-120 3.5-110 4-85 5-75

糸の標準直径(m/m)  
3号- 0.285 3.5号- 0.310 4号- 0.330 5号- 0.370

製品改良のため、仕様及びデザインの一部を予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

### 注油についてのご注意

バスワンXTの優れた性能を長く維持するために、図の 印の箇所には、リールに付属の専用オイルを注油してください。



### 安全上の注意

ご使用前に必ずお読みください。

⚠ 注意	
	糸をリードするレベルウィンドの所に指を近づけて、釣りをしないでください。指をはさまれてけがをするおそれがあります。ハンドルとボディの間に手をはさむと、けがをするおそれがあります。
	ストッパーをOFFにして釣っているとハンドル等が逆転し、手に当たりけがをするおそれがあります。糸が勢いよく出ている時は、糸にふれないでください。糸で指を切るおそれがあります。
	回転しているスプールには触れないでください。けがをするおそれがあります。

### 株式会社シマノ全国サービスネット

株式会社シマノ 北海道営業所 〒001-0034 札幌市北区北34条西10-6-21 TEL.(011)716-3301
株式会社シマノ 仙台営業所 〒983-0043 仙台市宮城野区萩野町2-17-10 TEL.(022)232-4775
株式会社シマノ 埼玉営業所 〒362-0043 埼玉県上尾市西宮下3-194-1 TEL.(048)772-6662
株式会社シマノ 東京営業所 〒143-0013 東京都大田区大森南1-17-17 TEL.(03)3744-5656
株式会社シマノ 千葉営業所 〒284-0045 千葉県四街道市美しが丘1-30-11 TEL.(043)433-1780
株式会社シマノ 静岡営業所 〒410-0807 静岡県沼津市錦町674 TEL.(055)962-3983
株式会社シマノ 名古屋営業所 〒454-0012 名古屋市中川区尾頭橋2-6-21 TEL.(052)331-8666
株式会社シマノ 大阪営業所 〒590-8577 大阪府堺市老松町3-77 TEL.(072)223-3920
株式会社シマノ 中国営業所 〒700-0941 岡山市青江6-6-18 TEL.(086)264-6100
株式会社シマノ 四国営業所 〒768-0014 香川県観音寺市流岡町1496-1 TEL.(0875)23-2220
株式会社シマノ 九州営業所 〒841-0048 佐賀県鳥栖市藤木町字若桜4-6 TEL.(0942)83-1515
シマノ臨海株式会社 釣具サービス課 〒592-8331 大阪府堺市築港新町1-5-15 TEL.(072)243-2851

#### 株式会社シマノ 釣具事業部

本 社：〒590-8577 大阪府堺市老松町3丁77番地

商品の性能、スペック、カタログ、イベントや、商品の修理、パーツなどアフターサービスに関するお問い合わせ

フリーダイヤル ☎ 0120-861130（ハローイイサオ）

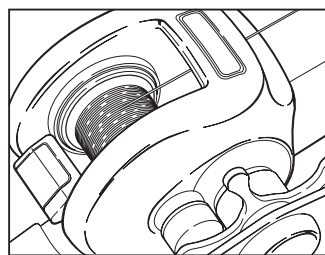
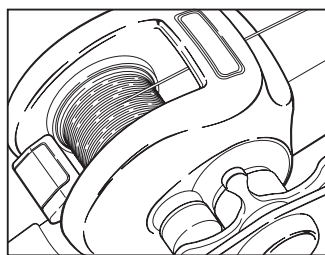
受付時間：AM9:00～12:00・PM1:00～5:00（土・日・祝祭日除く）

シマノホームページアドレスは <http://www.shimano.com> です。

シマノならではのオリジナル情報を発信しています。また、カタログのお申し込みも受け付けています。

## 投げる前の準備

糸はスプールの90%程度に巻きます。  
多すぎても少なすぎても良くありません。

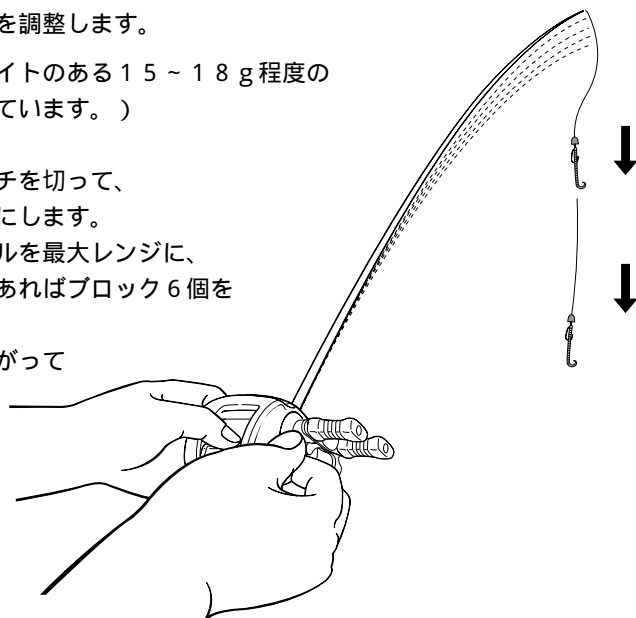


ルアーをセットしてブレーキ力を調整します。

(ルアーは空気抵抗が少なくウェイトのある15~18g程度のバイブレーションプラグが適しています。)

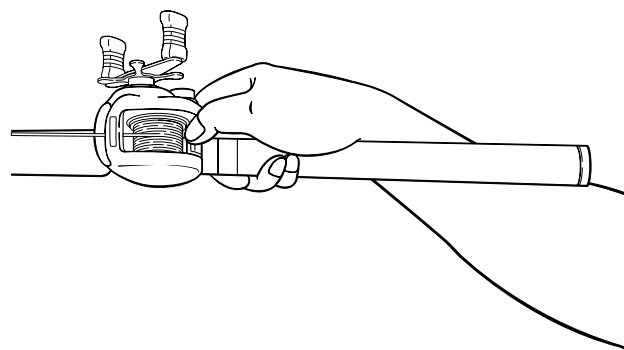
- ・キャストコントロールはクラッチを切って、竿を振るとルアーが落ちる程度にします。
  - ・MAGブレーキであればダイヤルを最大レンジに、SVSの可変速心力ブレーキであればブロック6個を全てONにして最大にします。
- (キャストिंगになれるにしたがって弱くしていきます。)

投げる前に周りに人がいないかを十分に注意します。



## 投げる時のつかみ方

アンダーハンドピッチングの場合  
バットエンドを肘の内側にくるようにして、ハンドルは上向きにアンダーハンドで竿を振ります。



オーバーヘッドキャストिंगの場合



正しい握り方



誤った握り方

オーバーヘッドキャストिंगの竿の握り方は手首のスナップが十分に使えるようにハンドルが上向きになるように握ります。

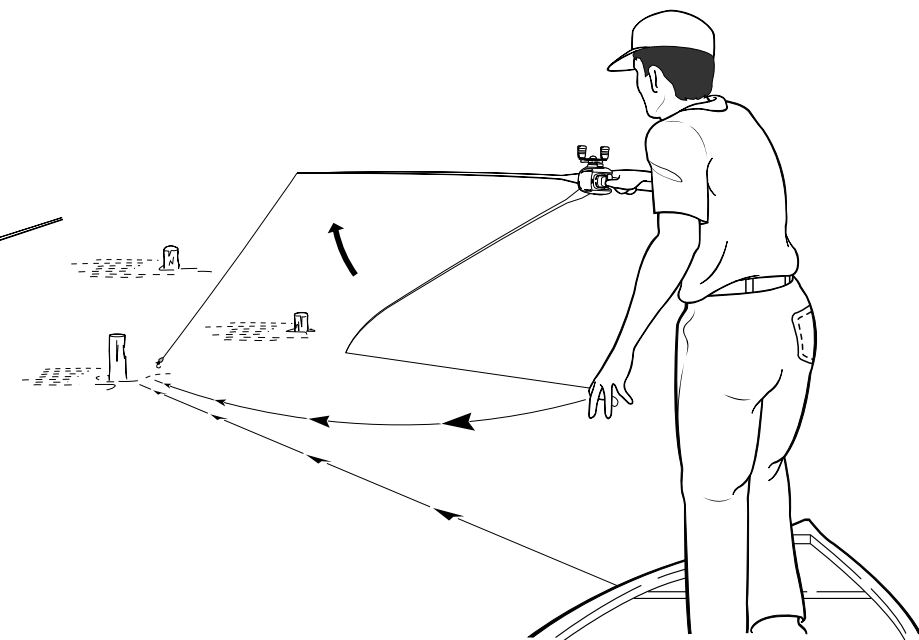
ハンドルが横向きになるように握って、竿を振るとスナップがききません。

## アンダーハンドピッチング

比較的近距离にあるストラクチャーに対して静かに正確にルアーをプレゼンテーションさせる方法がアンダーハンドピッチングです。

ルアーは左手に持ち、竿を上へ振り上げます。  
ルアーを水面と平行にキャストするようにします。

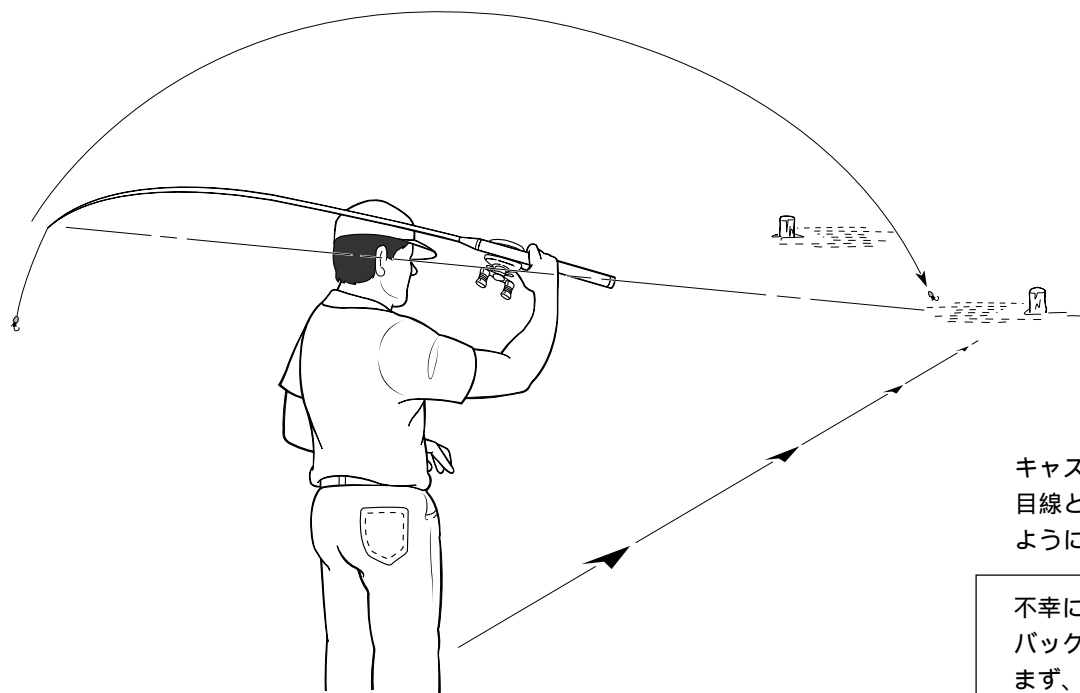
ルアーが着水したら、スプールを押さえて回転を止めます。  
(サミングします。)



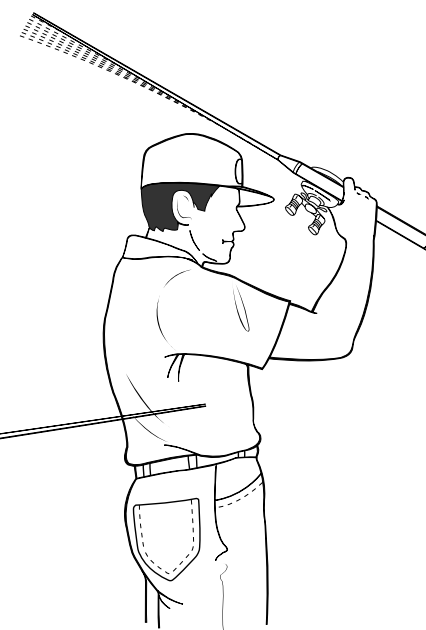
## オーバーヘッドキャストिंग

(ここからは、右利きの人が右ハンドルタイプのリールを使用するものとします。)

オーバーヘッドキャストिंगの長所は目的物に対して正確にキャストできることです。  
真上に竿を振りかざして、そのまま真っ直ぐに振り降ろします。



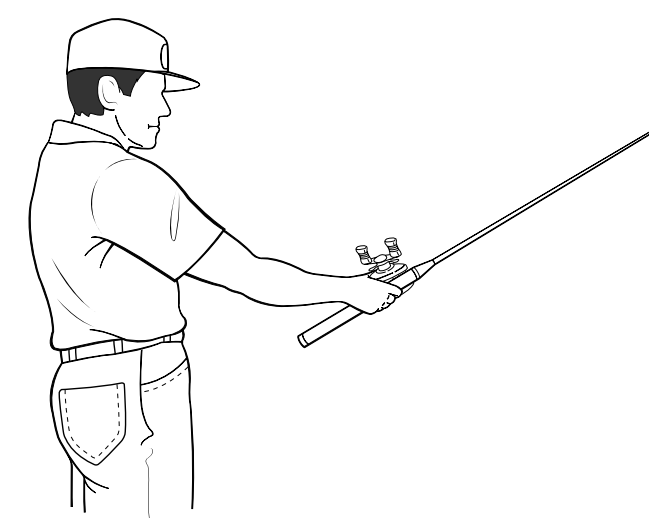
キャストのスタート  
目線と竿の穂先と目標物が一直線になるようにします。



そのまま真上に竿を引き上げます。  
ここでエネルギーをためます。  
後ろで、いったん止まってははいけません。



止めずに前へ竿を振りおろします。  
(この時ワキをしめるのがコツです。)  
ルアーを離すタイミングは練習でつかんで下さい。



ルアーが着水したら、スプールを押さえて回転を止めます。(サミングします。)

不幸にしてバックラッシュしてしまったら...  
バックラッシュをほどこうとして、すぐにラインを引っ張るとかえってほどけません。  
まず、バックラッシュしたまま、ハンドルを回して糸を少し巻いてください。  
その後、クラッチを切って糸を出すと、ほどきやすくなります。